

キャスティング: Webシリーズ・コメディ作品

東京での“人生と恋”を描くバイリンガルコメディ

All Visions Align プロダクション (casting@allvisionsalign.com)

キャラクター(全キャラクター対象: 20代後半～50代前半):

(外国人主演の「リリー」と「スカーレット」はすでにキャスティング済みです)

SHOTA(日本人男性)

日本語: ネイティブ

英語: 初歩的な会話レベル

説明:

ショウタはバーのバーテンダーで、リリーの友人。最初は控えめでシャイな印象だが、物語が進むにつれて機転が利く一面が見えてくる。序盤ではほとんど英語を話せないが、シーズン1の中で少しずつ上達し、基本的な会話ができる程度まで成長する。

出演頻度:

10話中 8～10話

参考キャラクター(ポップカルチャー):

ジム(The Office)、JD(Scrubs)、ベン・ワイアット(Parks & Recreation)

備考:

シーズン終盤にいくつかの親密なシーンあり(ヌードや露骨な描写はなし)

DAVE(アメリカ・カナダ出身／男性)

日本語: 流暢

英語: ネイティブ

説明:

デイブはバーの下にあるシェアハウスに住んでおり、管理人のシュウヘイとコンビで登場することが多い。日本在住16年だが、普段はまったく日本語を話さない.....しかしお酒を飲むと突然会話ができるようになる。日本人のお客さんから芸能人と勘違いされることもしばしば。職業は英語教師。

出演頻度:

10話中 4～7話

参考キャラクター(ポップカルチャー):

ジャック・ドナギー(30 Rock)、ジョシュ(Crazy Ex-Girlfriend)、ジェイク・ペラルタ(Brooklyn Nine-Nine)

備考:

ユミとデートするエピソードあり

SHUHEI(日本人男性)

日本語: ネイティブ

英語: ほぼ話せない

説明:

シュウヘイはバーの下にあるシェアハウスの管理人。普段は不機嫌そうで近寄りがたい雰囲気だが、お酒を飲むと一気に打ち解けるタイプ。デイブとコンビで登場することが多い。時折、外国人に厳しい態度を見せることもあるが、実は日本語を話そうとしない、あるいは日本社会に溶け込もうとしない人に対してのみ否定的なだけだという本心が分かるようになる。

出演頻度:

10話中 5〜7話

参考キャラクター(ポップカルチャー):

ロン・スワンソン(Parks & Recreation)、ジャニター(Scrubs)、ドクター・コックス(Scrubs)、ホッパー(Stranger Things)、スタンリー(The Office)、ナイルズ(The Nanny)

備考:

RYOTARO(日本人男性)

日本語: ネイティブ

英語: ごく基本的なレベル

説明:

リョウタロウはバーの下にあるシェアハウスに住んでおり、いわゆる“お笑い担当”のような存在。エミとは兄妹のような関係性で、よくふざけ合ったり軽く言い合いになったりする。

「日本人はみんなルールを守る」というイメージの真逆で、彼はルールを破ることが大好き……なのに、なぜか毎回うまく切り抜けてしまうタイプ。

出演頻度:

10話中 5〜8話

参考キャラクター(ポップカルチャー):

シュミット(New Girl)、ターク(Scrubs)、アンディ(The Office)、アンディ(Parks & Recreation)、トム(Parks & Recreation)

備考:

メインキャラクターの一人との恋愛ストーリーが発展する可能性あり

EMI(外国風の見た目の女性)

日本語: ネイティブ／流暢

英語: ネイティブ／流暢

説明:

エミは日本人のクォーターで、幼少期の多くを祖父母に育てられながら海外で成長した。見た目のせいで“外国人”として扱われることに悩んでいるが、本人は自分を何より日本人だと感じている。リョウタロウとは兄妹のような関係性で、彼をよくたしなめたり、軽く言い合いをしたりする。

出演頻度:

10話中 5〜7話

参考キャラクター(ポップカルチャー):

ロビン (How I Met Your Mother)、エリオット (Scrubs)、リズ・レモン (30 Rock)、メイビー・フンケ (Arrested Development)、エイプリル (Parks & Recreation)

YUMI (日本人女性)

日本語: ネイティブ

英語: 会話レベル

説明:

ユミは一見すると“典型的な日本人女性”のように見え、優しくて無邪気な印象を与える。しかし、何かに腹を立てると一気に怒りモードに突入するタイプ。リリーと同じく真実の愛を探しており、その共通点からリリーと強い友情を築く。最初はスカーレットに少し警戒心を抱くが、やがて“リリーへの強い忠誠心”という共通点から深く打ち解けていく。ミユとは高校時代からの親友。

出演頻度:

10話中 4～6話

参考キャラクター (ポップカルチャー):

シャーロット (Sex and the City)、パム (The Office)、エイミー・サンティアゴ (Brooklyn Nine-Nine)

備考:

デイブとデートするエピソードあり

MIYU (日本人女性)

日本語: ネイティブ

英語: 会話レベル

説明:

ミユは“典型的な日本人女性”というイメージから外れた、より率直で社交的なタイプ。オープンにバイセクシュアルであり、伝統的な恋愛・パートナーシップの形にはあまりこだわらないため、時に親友のユミと衝突することもある。

出演頻度:

10話中 4～6話

参考キャラクター (ポップカルチャー):

カーラ (Scrubs)、ローザ (Brooklyn Nine-Nine)、グレース (Will & Grace)

備考:

バイセクシュアルで、男性・女性どちらも親密なシーンが入る可能性あり (ヌードや露骨な描写はなし)

NAOMI (日本人とのミックス／女性)

日本語: 流暢

英語: 流暢

説明:

ナオミはモデルとして活動しており、その人生経験ゆえに深く誤解されやすいタイプ。美しく、見た目でも多くの注目を集める一方で、ミックスである背景からどこに行っても完全には馴染めず、常に“居場所のなさ”と向き合ってきた。

出演頻度:

10話中 3~4話

参考キャラクター(ポップカルチャー):

シーシー(New Girl)、アレクシス・ローズ(Schitt's Creek)、アン・パーキンス(Parks & Recreation)

オーディション要項

メインキャラクター応募者

① 日本語・英語での自己紹介動画(各レベル不問)

短い自己紹介を日本語と英語の両方で収録してください。

② 即興モノローグのセルフテープ(最大3分)

以下のいずれかのテーマについて、ユーモアを交えて即興で話してください:

- 最悪だったデートの体験談
- 文化的または言語的なすれ違いのエピソード
- 好きと嫌いが入り交じる関係にある人物について

③ 応募キャラクターに対応する課題シーンのセルフテープ

④ ショーリールまたは既存の出演映像のリンク

提出方法:

YouTube(限定公開)、Google Drive、Vimeo など、ダウンロード不要で視聴可能な形式でアップロードしてください。

※動画ファイルを直接送付しないでください。

課題シーン

 TOKYO COMEDY AUDITION SIDES

オープンオーディション(ゲスト出演)応募者

① 日本語・英語での自己紹介動画(各レベル不問)

② 即興モノローグのセルフテープ(最大3分)

以下のいずれかのテーマについて、ユーモアを交えて即興で話してください:

- 最悪だったデートの体験談
- 文化的または言語的なすれ違いのエピソード
- 好きと嫌いが入り交じる関係にある人物について

③ 「オープンオーディション用シーン」のいずれかを使用したセルフテープ

④ ショーリールまたは既存の出演映像のリンク

提出方法:

YouTube(限定公開)、Google Drive、Vimeo など、ダウンロード不要で視聴可能な形式でアップロードしてください。

※動画ファイルを直接送付しないでください。

課題シーン

TOKYO COMEDY AUDITION SIDES

オーディションに参加される皆さまへ

本作では、シリーズを通してキャラクターをより深く掘り下げ、俳優の皆さまと密に協力しながら人物像を作り上げていくことを重視しています。

そのため、自由な解釈や大胆で楽しい発想、個性が光るアイデアをぜひオーディションで見せてください。

台本に書かれた言葉以上に、あなたがそのキャラクターに何をもたらせるのかを見たいと考えています。

メインキャラクターはそれぞれ独自のコメディ的アプローチを持つことが期待されますが、時には真実味のある深い感情表現も求められます。

応募フォームはこちら:

<https://forms.gle/S8ZEEpAcaGkqM3L27>